

参加型臨床実習を推進するための信州大学医学教育ワークショップ
2014
— 新しい臨床実習での望ましい学生教育を考える —
コア科

日時 平成26年12月7日（日）
会場 信州大学医学部第2実習室（医学部講義棟2階）
参加者 信州大学および教育協力病院の学生指導医 合計30名

【タイムスケジュール】

時刻	時間	テーマ	内容	備考
9:00～	10分	開会式	主催者挨拶	日程の確認
9:10～	15分	新カリキュラムの説明		
9:25～	60分	『信州大学と教育協力病院で屋根 瓦式教育を定着させるには』	グループ作業 全体発表	KJ法 発表3分、討論2分、5グループ
10:25～	30分	診療科別実習目標①の作成	グループ作業	
10:55～	75分	診療科別実習目標①の発表	全体発表	発表3分、討論2分、5グループ
12:10～	60分	昼食・休憩		
13:10～	30分	診療科別実習目標②の作成	グループ作業	
13:40～	75分	診療科別実習目標②の発表	全体発表	発表3分、討論2分、5グループ
14:55～	30分	診療科別実習目標②の発表	全体発表	発表3分、討論2分、5グループ
15:25～	5分	閉会式	主催者挨拶	

- ① ワークショップにて作成されたプロダクトは、「150通りの選択肢からなる参加型臨床実習」における各科の実習目標として医学教育センターでまとめ、信州大学医学部の各教室および各教育協力病院に配布する。
- ② このワークショップにて新たな問題が明らかになった場合は、それを解決するための新たなワークショップを企画する。

